

**「学力向上ポートフォリオ(学校版)」**  
 ～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

**<本年度の学力向上基本方針>**  
 ～大きな夢 力いっぱい～「夢と希望をもち 豊かな心でたくましく生きる子の育成」  
 かしこく(じっくり考え) ゆたかに(思いやりをもって) たくましく(ねばり強い子)  
 ○基礎学力の定着と授業力の向上  
 ○学校課題研究における研究成果の蓄積と指導改善

4月

**学力向上目標①**

さいたま市学習状況調査(国語・算数)において、令和元年度の全学年の平均正答率を3pt 向上させた値にする。

**<目標達成に向けた学力向上策>**

**策1**

学習環境の整備及び、学習内容を明確にした授業の充実

**開始期日**  
6月中

**具体的な手立て**

- ・基本的な学習習慣の確立と、既習の学習内容の理解度の確実な把握
- ・学習内容を明確にした学習のめあて(学習課題)の設定と自力解決の場の十分な確保
- ・学習のめあて(学習課題)に対する適切な評価と確実な支援の一体化

8月

**策2**

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

児童の基礎学力向上に向けた取組(週1回のチャレンジタイム・読書タイム等)と教職員の指導力向上に向けた取組(学校課題研究等)の充実

**開始期日**  
8月中

**具体的な手立て**

- ・チャレンジタイム、読書タイムの取組内容の見直し及び計画的運用
- ・学習状況調査結果に基づく学校課題研究の取組内容の精査・検討と計画的な実施の推進

2月

**本年度の振り返り**

・学校課題研究における国語科及び算数科の研究を進め、教材研究に励んだ。その結果国語科では学習内容を明確にした単元構成を作りあげることができた。算数科では問題解決型学習の深化を行うことができた。

**達成度**  
%

3月

**次年度の学力向上目標の柱・ポイント**

- ・児童の基礎学力の向上・定着を図るために、より効果的な取組を検証し、継続していく。
- ・さらに教材研究を深化させ、タブレット等の効果的な活用を通して学力の向上を目指していく。
- ・これまでに行ってきた国語科、算数科での実践を確実に継承していく。
- ・児童が目的意識をもち、意欲的に活動できるよう、学校図書館と連携していく。